

EVENT INFORMATION

夏休み企画 **にほんの伝統的な建築技術に触れて和室づくりに親子で挑戦**

- ①大工さんと木組みに挑戦
 - ②壁の下地、竹小舞を編もう
 - ③左官体験 土壁を塗ろう
- ③は「すまいとまちフェスタ」と同時開催です!

日時 ①8月1日⑩10:00~12:00 (定員10名)
 ②8月1日⑩13:30~15:30 (定員10名)
 ③8月2日⑩10:00~12:00/13:30~15:30

会場 「ひと・まち交流館 京都」地下1階
 対象 小・中学生
 参加費 無料(汚れてもよい服装で参加ください)
 申込み ①、②は右の二次元コードより
 ③は随時受付 申込み不要



夏休み企画 **親子で楽しむ!すまいとまちフェスタ**

夏休みの自由研究に役立つ『世界にひとつ☆自分だけのおしゃれな部屋づくり』、夏休みの工作にぴったりな『おうちバッグでまちづくり』『クイズラリー』や『ほっと一息カフェコーナー&子ども向け読み聞かせ』など楽しい催しが盛りだくさん!

日時 8月2日⑩10:00~15:30
 会場 「ひと・まち交流館 京都」1階・地下1階
 参加費 無料
 問合せ・申込み 京(みやこ)安心すまいセンター
 TEL 075-744-1670
 FAX 075-744-1637
 ※詳細は右の二次元コードより



メールマガジンでのイベント情報のご案内をご希望の方は、当センターホームページ(施設)よりご登録ください。



洛中洛外図の基礎講座

参加 無料
 フィールドワーク 要申込

京都市景観・まちづくりセンターには、「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の実物大複製パネルが展示されています。桃山期の画家・狩野永徳によって描かれたこの屏風絵は、当時の京都のまちの景観や風俗をいさぎと伝える資料としても知られています。

洛中洛外図屏風に描かれている時代の京都をより深く知っていただくために、当センターガイドを講師として講座を開催しています。講座は、洛中洛外図の見方や概要などを学べる「基礎講座」と、特定のテーマを取り上げて開催する「ギャラリートーク」の2種類。参加は無料です。不定期開催ですが、おおよそ1回のペースで開催しています。

今後の「洛中洛外図の基礎講座」の予定

- ギャラリートーク「疫病と祇園会」
7月11日⑩10:00~11:30
基礎講座 テーマ「京都の都市伝説」
- 8月22日⑩10:00~11:00
基礎講座 テーマ「寛永行幸」
- 9月19日⑩10:00~11:00

会場 京都市景観・まちづくりセンターワークショップルーム(ひと・まち交流館 地下1階)
 ※日時、内容は変更になる場合がありますので、ホームページで最新の情報をご確認の上ご参加ください。

京都市景観・まちづくりセンター 賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

- 年会費 個人1口 5,000円 / 団体1口 50,000円
- 特典 ニュースレター「京まち工房」の送付・各種セミナー・イベントのご案内

<https://kyoto-machisen.jp/partner/detail/member1.html>

※賛助会員は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。



当財団ホームページよりお申込みいただけます。

令和8年度 夏季 景観・まちづくり大学



©京都市メディア支援センター

京のまちづくり史講座

- 7月26日⑩ 鴨川デルタと下鴨の風景 - 田園から水辺のまちへ -
- 9月27日⑩ 出町商店街・まちに宿る野生

夏季セミナースケジュール

地域まちづくりセミナー まちあるき講座

8月11日(火)⑩
 発見!体験!まちあるき♪
 まちを探索し、子どもおとなもマイ地図の作り方を楽しく学ぼう♪

京町家再生セミナー

- 7月9日(水)⑩
京町家をもとの姿に - 復元的改修入門 -
- 9月10日(木)⑩
京町家活用の第一歩

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつなげていくことのできる人材を育むことを目指しています。京都らしい美しい景観や、住みよいまちを、未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。

元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。



問合せ先 / 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1 (河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階

TEL 075-354-8701 FAX 075-354-8704

Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

URL <https://kyoto-machisen.jp/> まちセン 京都

- 交通機関
- バス 4、7、205号系統「河原町正面」下車
 - 電車 京阪電車:「清水五条」または「七条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線:「五条」下車 徒歩10分
 - 車 立体駐車場(最初の1時間410円、以後30分ごとに200円/45台程度)
※できるかぎり公共交通機関をご利用ください。

(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。



【受付窓口】
午前9時~午後5時
(図書コーナーは
午前10時~午後5時)





令和8年度 夏季

景観・まちづくり大学

京のまちづくり史講座

◎ 受講料：〈1講座〉1,000円（学生500円）

千年以上に渡り、三山に囲まれ豊かな水文化を醸成しながら、人々の営みが脈々と幾重にも積み重ねられてきた京都。今日も、あちこちで新しい風景が育まれています。
本講座は、全8回を通じて各分野の専門家をお招きし、京都という「まち」を様々な文脈から読み解き、これからのまちづくりに繋がるアレコレを探求します。

鴨川デルタと下鴨の風景 -田園から水辺のまちへ-

対面講座 ● 申込受付開始日 6月15日◎ ● 定員50名
● 申込受付終了日 7月23日◎ (申込多数の場合は抽選)



講師 谷川 陸 氏
(京都大学大学院 地球環境学 助教)
日時 7月26日◎ 14:00~15:40
会場 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム
※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

鴨川デルタや下鴨は、豊かな住環境と水辺や緑が共存するエリアですが、かつては田園が広がる地域でした。そこに、川や公園の整備、風致地区への指定などを通じて、現在のまちが形づくられてきました。
鴨川デルタを起点に、水辺と暮らしの関係、山や橋がつくる眺め、文化人の住まいや映画文化の拠点などをたどりながら、身近な風景がどのようにつくられてきたのかを紹介し、これからのまちづくりについて考えていきます。

出町商店街・まちに宿る野生

対面講座 ● 申込受付開始日 6月15日◎ ● 定員50名
● 申込受付終了日 9月24日◎ (申込多数の場合は抽選)



講師 有馬 恵子 氏
(京都大学東南アジア地域研究所 特定研究員)
日時 9月27日◎ 14:00~15:40
会場 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム
※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

鴨川デルタから賀茂川を渡った先に見えるアーケード、出町榊形商店街。創業100年を超える個人商店が並ぶ間に、ミニシアターや新しい店も生き生きと商っています。
この商店街を舞台に、自らの背景や生活にまで目を向けながらリサーチをおこなった講師を招き、人びとの営みや関係がどのようにまちの景観や居場所を形づくっているのかを、「まちに宿る野生」という視点から探求します。

延期していた「京都を彩る景観力（講師：藤本英子氏）」は8月21日（金）となりました。
申込受付終了日 8月19日（水）



地域まちづくりセミナー まちあるき講座

◎ 受講料：500円
👤 対象：小学生（同伴者無料）

発見！体験！まちあるき♪ まちを探検し、子どもおとなもマイ地図の作り方を楽しく学ぼう♪

対面講座 ● 申込受付開始日 6月15日◎ ● 定員15名
● 申込受付終了日 7月31日◎ (申込多数の場合は抽選)

講師 吉田泰基 氏
白水育世 氏
小林明音 氏
(一般社団法人 マチノミカド)
日時 8月11日◎ 10:00~15:00
会場 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム 菊浜学区
※雨天決行（荒天中止）
※1時間の昼休みを挟みます（昼食持参）
※小学1・2年生は、必ず保護者が同伴ください。中高生同伴可（準保護者扱い）

まちの見方を楽しく学ぶまちあるき講座です。まちは様々な人やものでできています。
午前は、ミニレクチャーとワークの後、色々な角度から菊浜学区内を見て歩きます。
午後は、まちあるきで見つけた情報や地域の人に聞いた情報をもとに、自分だけのオリジナルの地図を作ります。
夏休みの自由研究にも活用できます！保護者の皆さんも、子どもと一緒に作ってみて、互いの捉え方や表現の違いを感じてみませんか？

京町家再生セミナー

◎ 受講料：〈1講座〉1,000円（学生500円）

京町家の所有者や居住者をはじめ、京町家の居住や活用を具体的に検討している方や京町家に関心のある方向けのセミナーです。
年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

京町家をもとの姿に -復元的改修入門-

対面講座 ● 申込受付開始日 6月15日◎ ● 定員50名
● 申込受付終了日 7月7日◎ (申込多数の場合は抽選)

講師 末川 協 氏
(京町家相談員(建築士)、
末川協建築設計事務所)
京都市まち再生・創造推進室
(京町家改修補助金担当)

日時 7月9日◎ 18:30~20:15
会場 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム
※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

京町家は長い年月の中で、暮らしの変化に合わせた改修が重ねられたため、本来の形や意匠が失われた例も少なくありません。もとの姿を失ったとしても、建物に残る様々な手がかりからかつての姿を復元することができます。
そこで、京町家本来の姿を取り戻す復元的改修を数多く手がけている建築士に、事例を交えながら改修の考え方やポイントを解説していただきます。併せて、京都市から今年度に充実した京町家改修補助金制度をご紹介します。



京町家活用の第一歩

対面講座 ● 申込受付開始日 6月15日◎ ● 定員50名
● 申込受付終了日 9月8日◎ (申込多数の場合は抽選)

講師 青山 幸司 氏
(京町家相談員(宅地建物取引士)、
株式会社八清)

日時 9月10日◎ 18:30~20:00
会場 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム
※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

空き家となった京町家は、時間の経過とともに想像以上の速さで傷みが進みます。誰かに使ってほしいと思っても、このまま使ってもらえるのか、改修は必要なのか、費用はどのくらいかかるのか、どんな風に使われるのか、不安や疑問を持たれる方も多いのではないのでしょうか。
経験が豊富な宅建士に、賃貸・売買契約の手続きや費用負担等、事例をご紹介いただきながら、京町家の価値を適切に評価し、次代へ継承していくための活用方法を学びます。

申込方法

申込先 京都市景観・まちづくりセンター 受付時間 9:00 ~ 17:00
電話 075-354-8701 Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp
FAX 075-354-8704 休館日 毎月第3火曜日（祝日にあたる場合は翌日）

開催会場
で
受講される方
右記へお申し込みください。
(Peatixでも申込可)

オンライン(Zoom)で
受講される方
右記の手順で
お申し込みください。
定員100名
(申込多数の場合は抽選)

※電話・FAXのおかけ間違いにご注意ください。
※申込の際、**セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス**をお知らせください。
※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターからご連絡いたします。
申込受付後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

1 右記2次元コードを読み取り、「Peatix」内の京都市景観・まちづくりセンターのページにアクセス
<https://machisen.peatix.com/>
※「Peatix」トップページから、
京都市景観・まちづくりセンター
で検索していただいてもアクセスできます。



4 案内に従って必要事項を記入し、申し込み
※Peatixへのログインが必要になります。
※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払いください。

2 参加したい講座をクリックし、内容を確認

チケット申込ボタン(イメージ)

3 「チケットを申し込む」をクリック

5 チケット購入時にPeatixから届くメールから、講座開始直前にアクセスしてください。
※申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。
※オンライン (Zoom) で受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。



CPD:景観・まちづくり大学は、建築士会CPD制度認定プログラムです。
建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。

